

とっておきの贅沢な時間

なんと豪華な顔ぶれによる「音の宴」だろう。

サントリーホールは、その座席数からは想像も出来ない程、室内楽でも、ソロ・リサイタルでも、 演奏家の紡ぎ出す音の輪郭が鮮明に、繊細に響き渡るホールであるが、

それは2,000人を収容するこのホールが「オーケストラのゴージャスな音楽空間」から 「凝縮された、贅沢で緊張感に溢れた音楽空間」に一変する瞬間でもある。

今回の出演者の顔ぶれで珠玉の室内楽の傑作がサントリーホールで奏でられる。

それはまさに「芸術の秋」の、中でも「とっておきの贅沢な時間」となるに違いない。



樫本大進(ヴァイォリン) Daishin Kashimoto, Violin

フリッツ・クライスラー、ロン=ティボーの両国際音楽コ ンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールで 優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P. ヤルヴィなど 著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。 室内楽でも、クレーメル、堤剛などと共演を重ね、現在、

兵庫県で「ル・ポン国際音楽祭~赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。主なCDに、ベートー ヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集(ワーナー・クラシックス)など。2010年にはベルリン・フィル第1コン サートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これま で、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルに師事。1995年アリオン音楽 1997年出光音楽賞、モービル音楽賞、1998年新日鉄音楽賞フレッシュアーチスト賞、平成9年度 芸術選奨文部大臣新人賞、2011年兵庫県文化賞、チェンジメーカー2011クリエーター部門、2017年姫 路市芸術文化大賞、ドイツに於いてはシュタインゲンベルガー賞、ダヴィドフ賞を受賞。2019年12月 より、HiFiオーディオ製品ブランド「VELVET SOUND」(旭化成エレクトロニクス)公式アンバサダー。 使用楽器は、株式会社飛鳥(志村晶代表取締役)から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。



ユリアン・シュテッケル (チェロ) Julian Steckel, Cello

現代を代表するチェリストの一人。2010年ミュンヘン 国際音楽コンクール第1位。これまでに、クリストフ・エッ シェンバッハ、サー・ロジャー・ノリントン、ヴァレリー・ ゲルギエフ、ヤクブ・フルシャ、山田和樹等の指揮者と、 バイエルン放送響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、

ミュンヘン・フィル、ベルリン放送響、パリ管、サンクトペテルブルク・フィル等と共演し、ルツェルン をはじめ主要音楽祭に出演。室内楽では、ジャニーヌ・ヤンセン、クリスティアン・テツラフ、ヴェロ ニカ・エーベルレ、アントワン・タメスティ、ラルス・フォークト、エリザベート・レオンスカヤ、パウル・ リヴィニウス、デニス・コジュヒンのほか、モディリアーニ弦楽四重奏団、エベーヌ弦楽四重奏団等 と共演している。アヴィ・ミュージックよりリリースした『20世紀チェロ協奏曲集』は、2012年エコー・ クラシック賞を受賞。このほか『メンデルスゾーン:チェロ作品集』、『コダーイ:ヴァイオリンと チェロのための二重奏曲/チェロ・ソナタ』 等をリリースしている。 現在、 ミュンヘン音楽大学の教授 を務める。



赤坂智子(ヴィオラ) Tomoko Akasaka, Viola

桐朋女子高等学校音楽科卒業後リスト音楽院留学。そ の後桐朋学園大学ディプロマコースを修了。ジュネーブ 音楽院にて今井信子に師事ならびに同校助教授に就任。 現在デュッセルドルフ音楽院講師として後進の指導に当 たる。2019年よりミュンスター音楽大学教授、ブレシア

音楽アカデミー教授も兼任。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭、ザルツブルグ音楽祭、ラ・フォ ルジュルネ、BBCプロムスなど多数の音楽祭に招かれる。また、コンセルトへボウ、ベルリン・フィ ルハーモニー、ロイヤル・アルバートホール、ウィーン・ムジークフェライン、ザルツブルグ・モー ツァルテウムホールなど各地の主要ホールにて室内楽、リサイタルに出演。これまでに、庄司紗矢 香、樫本大進、 ギドン・クレーメル、 ミクロシュ・ペレーニ、 ダニエル・ホープ、 メナハム・プレスラー 各氏、ソリストとしては、バイエルン放送響、クレメラータ・バルティカ、ベネズエラ交響楽団、 ミュンヘン室内管弦楽団、ジュネーブ室内管弦楽団等と共演。

第53回ミュンヘンARD国際音楽コンクール・ヴィオラ部門第3位。 パリEdmund Pendreton財団 よりミュージシャン・オブ・ザ・イヤーに選ばれる。



藤田真央(ピアノ)

Mao Fujita, Piano

2019年6月、チャイコフスキー国際コンクールで第2位 を受賞。最後のガラ公演では、ゲルギエフ指揮マリイン スキー歌劇場管弦楽団と共演。喝采を浴びた。2017年第 27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールで優勝。

2021年夏、ヴェルビエ音楽祭での《モーツァルト:ピア

ノ・ソナタ全曲演奏会(5回)》はmedici.tvを通じで世界中に放映され、大きな注目を集めた。 2021/22シーズンは、ミュンヘンでゲルギエフ指揮ミュンヘン・フィル、エルサレムでエッシェン バッハ指揮イスラエル・フィル、ロンドンでワシリー・ペトレンコ指揮ロイヤル・フィルなどと共演。 2022年3月シャイー指揮スカラ・フィルとの共演でミラノ・スカラ座にデビュー。同夏はシャイー 指揮ルツェルン祝祭管との共演にてルツェルン音楽祭にデビュー予定のほか、ラ・ロック=ダンテロ ン国際ピアノ・フェスティバル、ヴェルビエ音楽祭に出演予定。国内でも大野和士指揮東京都交響 楽団と共演のほか、3年5回にわたり行う《モーツァルト:ピアノ・ソナタ全曲演奏会》を日本各地で

継続。2021年11月、ソニークラシカルと専属レコーディングのワールドワイド契約締結を発表。

<特別割引チケットのご案内>

(ジャパン・アーツびあコールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付)

- シニア・チケット=65歳以上の方はS.A席を割引料金でお求めいただけます。
- ・学生席 (各ランクの半額/座席の指定が可能です)
- 残席がある場合に限り、10月28日(金) 10·00より受付を開始いたします。
- ※ 社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を拝見させ ていただきます。学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。(ジャパン・アーツぴあコー ルセンター及びジャパン・アーツぴあオンラインチケットにて受付)
- ※ 車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。>

① やむを得ない事情により、曲目・曲順・出演者等が変更になる場合がございます。② 公演中止の場 合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行 できません。紛失等には十分ご注意下さい。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠 慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の 座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたしま す。⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りい たします。 ⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。 ⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。



スーパーソリスト達による秋の特別コンサート Vol.3



第1部 至高のアンサンブル

R.シュトラウス: 歌劇『カプリッチョ』より前奏曲 チャイコフスキー: フィレンツェの思い出

樫本大進/日下紗矢子(ヴァイオリン) 赤坂智子/鈴木学(ヴィオラ) ユリアン・シュテッケル/遠藤真理(チェロ)

第2部 珠玉のオペラ・アリア

ベッリーニ:歌劇『ノルマ』より 「清らかな女神」 ヴェルディ: 歌劇『イル・トロヴァトーレ』より 「君のほほ笑み」

森谷真理(ソプラノ) 大西宇宙(バリトン)

第3部 グランド・フィナーレ

ショパン:アンダンテ·スピアナートと 華麗なる大ポロネーズ マニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲

ブルース・リウ(ピアノ)

※第2部、第3部 ロリー・マクドナルド(指揮) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 2022年 12月3日(土) 13:30開演 サントリーホール S15,000円 A12,000円 B9,000円 C7,000円 D5,000円

8月20日(土) 一般発売 ※チケット料金は消費税込

ジャパン·アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/